

多年にわたり歯科
保健事業の普及推進
に大きく貢献した個
人・団体に対し「歯
科保健事業功労者知
事表彰式」がこのほど、
鹿児島市の歯科
医師会館であつた。

奄美大島からは、瀬
戸内町古仁屋の登山
歯科医院理事長・医
学博士の登山弘さん
(66)が受賞した。
同賞の対象区分は
「50歳～70歳未満で、
歯科保健事業10年以

上」というもの。こ
れにより、名瀬保健
所が登山さんを推薦
した。登山さんは、19
75年に出身地の瀬
戸内町に戻り、歯科
医院をしていた父親

と働き始めた。「当
時は、瀬戸内町には
歯科医院が2件くら
いしかなかった。若い
先生が来たという
ことで、宇検村や住
用、徳之島からも船
で患者が來た。毎日



歯科保健事業功労者賞を受賞した登山歯科医院
理事長の登山弘さん

歯科保健功劳で知事表彰

瀬戸内町
登山さん

「誠心誠意の治療続ける」

朝から夜まで患者で
いっぱいだった」と
登山さんは話した。
89年に父親が他界
してからは、一人で
治療を行い、200

0年に「介護保険制
度」が導入されてか
らは、高齢者宅や福
祉施設などの訪問診
療を開始。治療以外
にも、口腔ケアにも
積極的に取り組んで
いる。

受賞について登山さ
んは「特別なことは何
もしていない。患者さ
んのことを一番に考え
て治療をしているだけ」と話す。これから
も、患者さんや地域の
ために、誠心誠意の治
療をしたい」と喜びを
語った。